第4学年 図画工作科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
4月	絵の具のぼうけん、たのしさ発見！ 2時間	知識・技能	身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、つくり出した形や色などの感じがわかってきている。 身の回りのものを工夫して使ったり、思いついたものなども試したりして、絵の具遊びをしている。
		思考・判断・表現	思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方を見つけたりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	いろいろな用具を使って、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくり出すことをたのしもうとしている。
4月	つけて、のばして、生まれる形 2時間	知識・技能	粘土に触れたり動かしたりして、形の感じや変化がわかっている。 握る、かき出す、ねじる、積み上げるなど、手や用具を使いながら、いろいろな形の表し方を工夫している。
		思考・判断・表現	粘土をつけたりのぼしたりしてできた形などの感じをもとにイメージを広げ、どのような形にしていきたいか考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	粘土の感触を味わいながら、進んでつくることをたのしもうとしている。
5月	つながれ、広がれ！ だんボール	知識・技能	段ボールを切ったりつないだりして、形や色の感じがわかっている。 体全体を使って、切り方やつなぎ方を工夫し、段ボールの形を変えていく活動を工夫してつくっている。

第4学年 図画工作科 評価規準

	2時間	思考・判断・表現	段ボールの形や色の感じや活動場所の感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら造形的な活動を思いついたり、段ボールの形を変化させたりしながら、どのように活動するかを考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	自分の思いを追求したり友達と協力したりしながら活動をしようとしている。
5月	木々を見つめて 4時間	知識・技能	身近にある木々を見たり、触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっている。 絵の具を使って、色づくりや混色、筆使いなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて表し方を工夫している。
		思考・判断・表現	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、表したいことを考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	身近にある木々に興味をもち、自分なりの木を描くことをたのしもうとしている。
6月	つないで組んで、すてきな 形 4時間	知識・技能	紙バンドを曲げたり折ったり、組み合わせたりして、形や色の感じがわかっている。 紙バンドを曲げたり折ったりしながら、表したいことに合わせて組み合わせ方やつなぎ方を工夫している。
		思考・判断・表現	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ったり飾ったりするものを思いつき、どのようにつくっていくか考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	紙バンドの特徴を生かして、使えるものや飾りをつくることをたのしもうとしている。

第4学年 図画工作科 評価規準

7月	かみわざ！ 小物入れ 4時間	知識・技能	色厚紙を折ったり、切ったり、箱を組み合わせたりにながら、形や色などの感じがわかっている。 はさみやカッターナイフについての経験を生かしながら、表したい小物入れのイメージに合わせて箱のつくり方や組み合わせ方を工夫している。
		思考・判断・表現	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ってみたい小物入れを思いつき、表し方やどのようにつくっていくかを考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	小物入れをつくることにたのしく取り組もうとしている。
7月	キラキラワールド 3時間	知識・技能	キラキラ光る材料の形や色、触感などを生かして、組み合わせや重なりなどを工夫している。
		思考・判断・表現	キラキラ光る材料の特徴からイメージを広げ、表したいことを考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	キラキラ光る材料を使って絵に表すことをたのしもうとしている。
9月	へんてこ山の物語 6時間	知識・技能	「へんてこ山」を描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。 描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、表したい「へんてこ山」の形や色などの表し方を工夫している。
		思考・判断・表現	「へんてこ山」の形から想像を広げ、思いついたお話をどのように表すか考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	「へんてこ山」を描くことをたのしもうとしている。

第4学年 図画工作科 評価規準

10月	何にかこうかな 2時間	知識・技能	画用紙以外のものに描くことを通して、材料の特徴や感じがわかっている。 材料に合った描画材料を使い、表したいことの描き方を工夫している。
		思考・判断・表現	材料の特徴をもとに、自分のイメージを広げて表したいことを見つけ、どのように描くかについて考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	画用紙以外のものに絵を描くことをたのしもうとしている。
10月	本から飛び出した物語 6時間	知識・技能	お気に入りの場面を表すことを通して、形や色、材料やその組み合わせなどの感じがわかっている。 表したい場面に合わせて、形や色、身近な材料の使い方やつくり方などを工夫している。
		思考・判断・表現	物語を読んだり聴いたりして、思い浮かべたお気に入りの場面の様子や、登場人物の気持ちなどイメージしたことから、物語の場面のよさを伝えるためにはどのように表すとよいかについて考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	お気に入りの場面を表し、伝え合うことをたのしもうとしている。
11月	どろどろカッチン 5時間	知識・技能	布や芯材に触れたりしながら、形などの感じがわかっている。 布や液体粘土の特性を生かして、布の形や固め方を工夫している。
		思考・判断・表現	固まった布の形から、自分のイメージを広げ、表したい世界やものなどを思いつき、どのように表すかについて考えている。

第4学年 図画工作科 評価規準

		主体的に学習に取り組む態度	液体粘土の感触を味わいながら活動に取り組もうとしている。
12月	飛び出すハッピーカード 4時間	知識・技能	飛び出す仕組みのカードをつくることを通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかっている。 飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて、形や色や組み合わせ方を工夫している。
		思考・判断・表現	贈る相手のことを思い浮かべながら、伝えたいことを思いつき、形や色、仕組みを生かして、どのようにカードに表すか考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	つくったカードで気持ちを伝えることをたのしもうとしている。
12月	わくわくネイチャーランド 2時間	知識・技能	活動を通して、活動場所にある自然のものの形や色、場所の感じがわかっている。 見たり、触れたり、動いたりしながら、広さや起伏など活動する場所の特徴や、自然材料の形や色などの感じを生かして活動を工夫してつくっている。
		思考・判断・表現	自然の場所の特徴を生かして、自分のイメージをもったり友達とイメージを共有したりして、活動を思いついたり、変化させたりしながらどのように活動するかを考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	身近な場所や自然材料に関心を持ち、自分の思いを追求したり、友達と協力したりして、たのしく活動をしようとしている。
1月	つくって、つかって、たのしんで	知識・技能	のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色やその組み合わせの感じがわかっている。 のこぎりなどの用具の扱いに慣れ親しみ、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。
		思考・判断・表現	板の形や組み合わせの感じをもとに、自分のイメージを広げ、使ったのしいものを思いつき、つくる方法や手順など見通しをもって考えている。

第4学年 図画工作科 評価規準

	4 時間	主体的に学習に取り組む態度	つくることや、つくったものを使うことをたのしもうとしている。
2 月	ほって表す不思議な花 6 時間	知識・技能	彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかっている。 彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。
		思考・判断・表現	彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい花を思いつき、表し方について考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりすることをたのしもうとしている。
3 月	ゆめいろらんぷ 4 時間	知識・技能	材料の形や色の組み合わせを光に通して試すことを通して、材料の形や色の特徴や感じがわかっている。 用具を適切に使い、光を透過する材料の形や色、その組み合わせを、表したいことに合わせて工夫している。
		思考・判断・表現	映る光の色や影の形からイメージを広げてつくりたいランプの形を見つけ、表し方について考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	材料を透過する光の美しさや面白さなどを自分の感覚で感じながらランプをつくり、みんなでランプを飾ることをたのしもうとしている。